

土地と建物、12月に開札

日本

日本郵政(本社・東京)は、音更町十勝川温泉にある、かんぼの宿十勝川の土地と建物を一般競争入札で売却する。敷地面積は延べ約1万8500平方メートル。入札参加資格確認申請書類は11月19日午後5時まで受け付ける。現地説明会を12月1日に開き、同17日に開札。2015年1月5日に契約を結ぶ予定だ。

かんぼの宿十勝川は、ことし8月に営業を終え、閉館した。施設は1968年に完成し、客室43室を備えるホテル(RC造、5階、延べ5838平方メートル)や社宅(RC造、2階、延べ502平方メートル)車庫(S造、平屋、延べ

畠山建設で来月着工

○…日本グランデ…○

北区の新築マンション分譲

日本グランデ(札幌市中央区大通西5丁目1の1、平野雅博社長)は、分譲マンションのプランナー札幌グランパ

クス新築を畠山建設に依頼した。11月に着工する。規模はRC造、14階、延べ38870平方メートル。2LDK13戸、3LDK13戸、4LDK14戸の計40戸を設ける。

太陽光発電システムやエネルギー利用を最適化するエネルギーマネジメントシステム(スマートHEMS)、電気自動車の充電スタンドなどのほか、共用施設としてシアター&通信ラオケルーム、フィットネスルームを設置する。駐車場は41台分を用意する。

建設地は札幌市北區北13条西2丁目4ほか。地下鉄の北12条駅や北13条東駅、札幌駅へのアクセスも良い。設計は日本グランデ。2016年3月ごろの完成を予定している。

8年に完成し、客室43室を備えるホテル(RC造、5階、延べ5838平方メートル)や社宅(RC造、2階、延べ502平方メートル)車庫(S造、平屋、延べ

HACを再子会社化

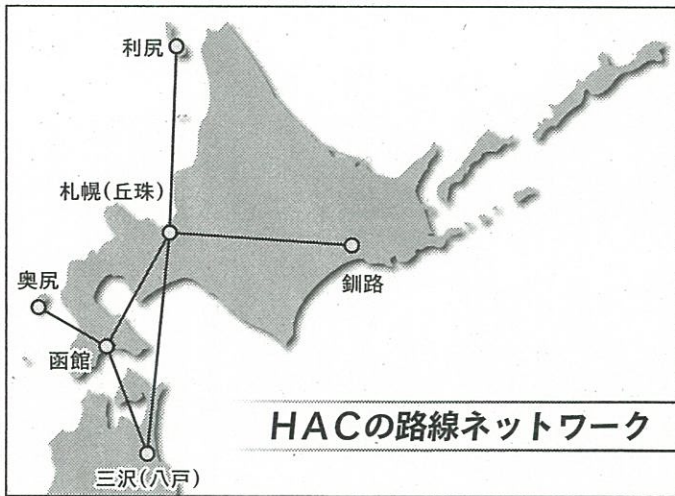
日本航空

出資比率50%超に引き上げ

日本航空は、北海道エアシステム(HAC)の再子会社化を決めたと発表した。23日付でHACが発行する株式の出資比率を14.5%から51.2%に引き上げた。日本航空では、再子会社化によってHACの経営力強化を図る方針だ。

HACは、札幌(丘珠)―利尻、函館―奥尻の離島路線を含む、道民生活に重要な航空ネットワークを担っている。再子会社化によって日本航空は、HACの経営力強化を図るとともに、航空機更新などの設備投資を通じて安全運航体制を堅持するとしている。

日本航空がHACを子会社にするのは3年7カ



い率60%、容積率200%となつていて、最低売却価格は3050万円。売却に当たっては、音更町をはじめ、十勝川温泉旅館組合や十勝川温泉街調整区域内で、建

プから分離した経緯がある。HACはその後、道が筆頭株主となり運営していた。

HACは、札幌市東区の丘珠空港内に本社を置く。14年3月期の売上高は約25億円で、従業員数は77人。

省産 景気判断据え置く

経産省

7-9月、本道など横ばい

経済産業省は27日、2014年7-9月期の地域経済産業調査結果をまとめた。全国の景気判断を前回(4-6月期)と同じ「一部に弱い動きがみられるが、持ち直しが続いている」と判断した。北海道の判断も横ばいとした。

北海道については「緩やかな持ち直し基調が続く」と見られるが、一部に弱い動きがみられると判断した。他の地域は、北陸と沖縄の両地域を上方修正し、関東、東海、中国、四国の4地域を横ばい、東北、近畿、九州の3地域を下方修正した。

北海道の状況を項目別に見ると、生産は「横ばい傾向」、設備投資は「持ち直しの動き」、雇用情勢は「緩やかな持ち直し」など

せは、同社の売却業務受託者である野村不動産アーバンネット情報開発部、電話03(33345)7116まで。

た総合資源エネルギー調査会原子力小委員会、原発の廃炉決定が電力会社の財務に与える影響を緩和するため、11月から

木質バイオマス発電 道内で事業拡大意欲

三井物産 木材

「木質バイオマス発電を道内各地で展開すべく検討したい」。三井物産の中川勝弘天然ガス第三部長はこのほど、苫小牧市で開いた木質バイオマス発電所建設に関する記者会見でこう述べ、今後の事業拡大に意欲を見せた。

三井物産はイワクラ、住友林業、北海道ガスと共同で、苫小牧に未利用木材を燃料とする5・8

「規規模、電力、由化を見据え、12月の間で、この事業を24日に完了した。材を十分に事業を、かのポイし、採掘可能な